

平成 22 年 9 月 16 日

北海道自転車競技連盟 御中

(財)日本自転車競技連盟
競技運営委員会

2010 全日本チーム対抗自転車競技大会申込みについて

標記について、下記のものを送付いたしますので、締切日、記載事項に十分注意のうえ、本連盟までご返送ください。

なお、男子については貴連盟で貴地域をとりまとめのうえ申込みをお願いいたします。実施要項は各都道府県連盟へ送付しております。

また、女子と男女小中学生の申し込みは各都道府県毎になります。

記

2010 全日本チーム対抗自転車競技大会

- ・実施要項
- ・参加申込書 男子（地域とりまとめ分）、女子、男女 小・中学生

以上

2010年全国日本チーム対抗自転車競技大会

実 施 要 項

主催 (財) 日本自転車競技連盟
 後援 (財) 静岡県自転車競技連盟
 協賛 (財) JKA
 (財) 全国競輪施行者協議会 (財) 日本自転車競技会 全国競輪施設協会

期日 2010年11月3日(水・祝)
 会場 日本サイクルスポーツセンター 250m競技場
 静岡県伊豆市大野1826

日程 11月2日(火) 13:00~16:00 練習(A~H種別)
 15:00~16:00 受付(全種別)
 11月3日(水・祝) 7:30~8:20 受付・練習(A~H種別)
 8:20~8:40 練習(I、J種別)
 8:50~ 開会式
 9:30~ 女子チーム・スプリント
 9:50~ 男子チーム・スプリント
 10:20~ 男子4km 団体追抜競走
 11:00~ 女子200mフライングタイム・トライアル
 11:20~ 男子200mフライングタイム・トライアル
 11:40~12:30 受付(I、J種別)
 11:50~ 男子1kmタイム・トライアル
 12:20~ 女子500mタイム・トライアル
 12:40~ 男子250mタイム・トライアル
 13:10~13:30 練習(I、J種別)
 13:40~ 小・中学生各タイム・トライアル
 14:30~ 男子4km 団体追抜競走
 14:50~ 女子チーム・スプリント
 男子チーム・スプリント

実施種目 A) 男子チーム・スプリント
 B) 男子4km 団体追抜競走
 C) 男子1kmタイム・トライアル
 D) 男子250m フライングタイム・トライアル
 E) 男子200m フライングタイム・トライアル
 F) 女子チーム・スプリント
 G) 女子500mタイム・トライアル
 H) 女子200m フライングタイム・トライアル
 I) 男女中学生500mタイム・トライアル
 J) 男女小・中学生250mタイム・トライアル

参加資格及び制限
 参加資格 2010年度(財)日本自転車競技連盟の登録完了者。(I・Jは除く)
 参加種別 選手 A~E)
 地域 ①北海道②東北③関東④中部⑤近畿⑥中国⑦四国⑧九州
 学連、高体連、実業団、JPCA 計12チーム
 * 選手は7名、補欠は3名までとする。

F~J)
 個人(女子、男女中学生、男女小学生)
 * 女子チーム・スプリントは、3名まで申込み2名出走とし、チーム編成は他果との混成も可とする。申込みチーム数の制限はしない。

監督 A~E)の12チームに各1名
 定員 A) 男子チーム・スプリント 12チーム(各種別1チーム3名まで申込み)
 B) 男子4km 団体追抜競走 12チーム(各種別1チーム4名まで申込み)
 C) 男子1kmタイム・トライアル 24名(A、Bの各種別申込者から各1名まで申込み)
 D) 男子250mタイム・トライアル 24名(A、Bの各種別申込者から各1名まで申込み)
 E) 男子200mフライングタイム・トライアル 24名(A、Bの各種別申込者から各1名まで申込み)

F) 女子チーム・スプリント 6チーム(1チーム3名まで申込み)
 G) 女子500mタイム・トライアル 20名
 H) 女子200mフライングタイム・トライアル 20名
 I) 男女中学生500mタイム・トライアル 20名
 J) 男女小・中学生250mタイム・トライアル 20名

なお、A・B)のチーム編成基準は、地域は各地域選手権1位(1位が不可の場合は2位、以下3、4・・・)あるいは地域選抜とし、学連、高体連、実業団、JPCAは各団体選抜とする。
 競技規則 2010年版(財)日本自転車競技連盟規則及び大会特別規則による。
 表彰 ①A~H 第1~3位にメダル、賞状、賞品を授与する。
 ②I、J 記録証を授与する。
 総合 各種目の順位得点を合計し、その得点の多い順に順位を決定し、1位のチームに賞品を授与する。ただし、同点の場合は団体種目の順位が良いチームを上位とする。
 (得点: 団体種目に1位7点、2位5点、3位3点、個人種目に1位5点、2位3点、3位1点)

補助 A~H)の第1位~6位(女子は3位)の競技者に、居住地の都道府県所在地JRL駅から修善寺駅までの普通運賃(20,000円限度)を補助する。ただし、チーム・スプリントは男子3名、女子2名まで、団体追抜競走は4名以内とする。

申込方法・協賛金
 締切期限: 2010年10月13日(水) 必着
 送付先: (財)日本自転車競技連盟
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-3 日本自転車会館3号館3F

①A~E) 方 法: 各地域、団体毎に所定の申込書に必要事項を記入のうえ、上記に郵送すること。電話、FAXでの申込み、締切期限以後の変更は一切受け付けない。
 賛助金: 出場が確定後、競技者1名につき3,000円を各地域、団体毎にとりまとめ(財)日本自転車競技連盟に速やかに送金すること。

②F~J) 方 法: 各都道府県連盟毎に所定の申込書に必要事項を記入のうえ、上記に郵送すること。電話、FAXでの申込み、締切期限以後の変更は一切受け付けない。
 賛助金: 出場が確定後、競技者1名につきF~Hは3,000円、I、Jは1,000円(臨時登録料含む)を各都道府県連盟毎にとりまとめ(財)日本自転車競技連盟に速やかに送金すること。

その他

①A～H

- 1) 参加者は、2010年度登録証を受付時に提出し、印鑑を持参すること。
- 2) 参加者は、(財)日本自転車競技連盟公認ヘルメットを装着すること。
- 3) ギヤ比制限は行わない。
- 4) 疾病及び負傷については応急処置のほかは参加者の責任とする。
- 5) 参加者は、各自でスポーツ安全協会等の保険に加入し、健康保険証を持参すること。

②I、J

- 1) 使用自転車はトラックレーサーとするが、I・Jについてはロードレーサーも認める。
- 2) 参加者は、ヘルメットと手袋を装着すること。
- 3) ギヤ比制限は行わない。
- 4) 疾病及び負傷については応急処置のほかは参加者の責任とする。
- 5) 参加者は、各自でスポーツ安全協会等の保険に加入し、健康保険証を持参すること。

③A～Hに入賞した選手、チームには、全日本アマチュア自転車競技選手権大会トラック・レースの当該種目への申込み資格を与える。

2010全日本チーム対抗自転車競技大会 参加申込書

平成22年 月 日

(財)日本自転車競技連盟 御中

団体名
記入責任者
電 話

印

<女子>

氏名 フリガナ	登録番号 (下7桁)	生年月日	学校/勤務先/ チーム名	現住所 (都道府県名)	申 込 種 目	
					FIS	500m 200mF
		19 年 月 日				
		19 年 月 日				
		19 年 月 日				
		19 年 月 日				
		19 年 月 日				
		19 年 月 日				
		19 年 月 日				
		19 年 月 日				

●種目申込欄に直近のタイムを記入すること。

